

2026年3月期第2四半期（中間期） 決算説明資料

2025年10月31日



エムケー精工株式会社

証券コード5906



1.	2025年度 第2四半期（中間期）連結業績	2
2.	2025年度 通期連結業績予想	11
3.	株主還元	13
4.	参考資料	16

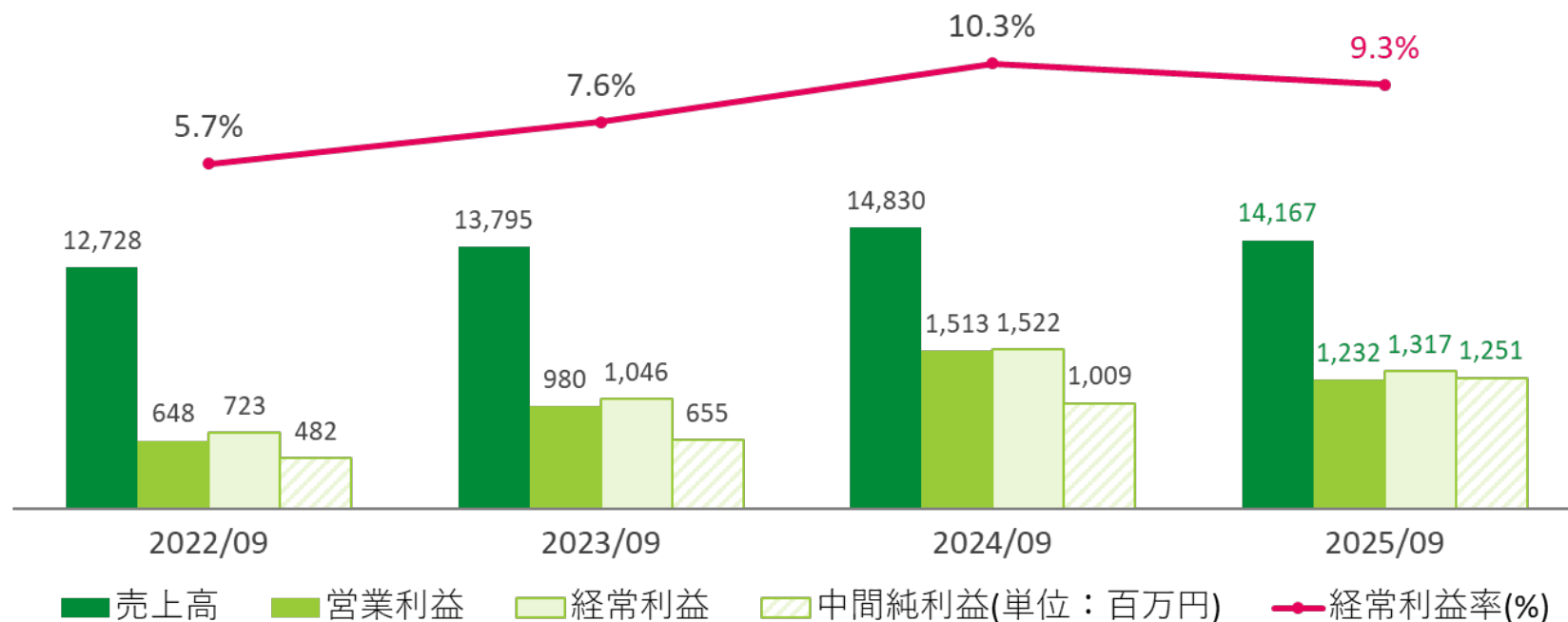


2025年度 第2四半期（中間期）連結業績



2025年度 第2四半期（中間期）総括

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益
14,167 百万円 (前年同期比) 4.5%減	1,232 百万円 (前年同期比) 18.6%減	1,317 百万円 (前年同期比) 13.5%減	1,251 百万円 (前年同期比) 23.9%増



2025年度 第2四半期（中間期）連結損益計算書

- 売上高**：過去最高を達成した前年の中間期に比べ、減少。
モビリティ&サービス事業は、補助金交付決定の遅延により、主力の門型洗車機にて売上げの先送りが発生。（年央以降は回復する見込み。）
- 利益面**：営業利益と経常利益は前年を下回ったが、ホテル事業を行う子会社株式譲渡に伴う特別利益が発生し、中間純利益は過去最高益を達成。

(単位：百万円)	2025/09	2024/09	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	14,167	14,830	△662	△4.5%
売上原価	9,172	9,748	△575	△5.9%
売上総利益	4,995	5,081	△86	△1.7%
営業利益	1,232	1,513	△281	△18.6%
経常利益	1,317	1,522	△204	△13.5%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,251	1,009	+241	+23.9%

セグメント別分析 モビリティ&サービス事業

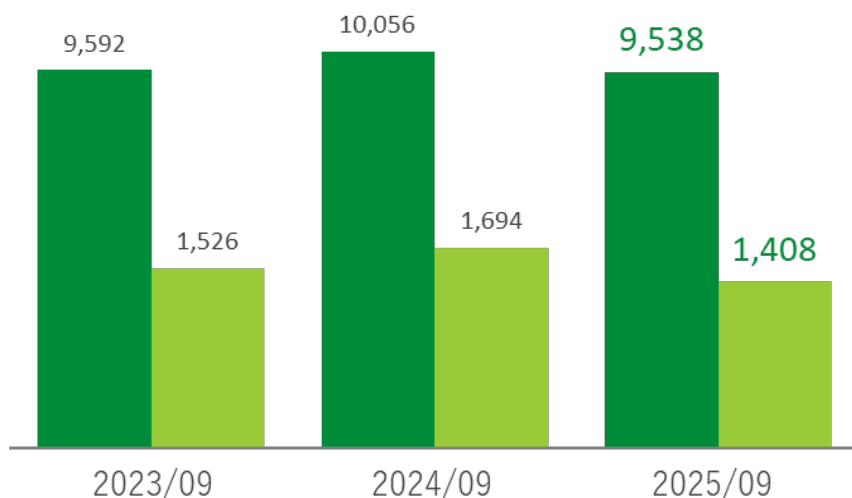
売上高

9,538百万円

(前年同期比) 5.1%減

- ✓ 門型洗車機：SS (サービスステーション)向けは、補助金交付決定の遅延により、遅れが発生。カーディーラー向けは、整備作業の省力化に伴う需要を取り込み、堅調に推移。
- ✓ オイル機器：エアコンプレッシャーが前年を上回り。
- ✓ 情報機器：大型デジタルサイネージは、大手顧客からの受注により堅調に推移。
- ✓ 工事用保安機器：販売不振により伸び悩み。

■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



門型洗車機とLED表示機

セグメント別分析 ライフ&サポート事業

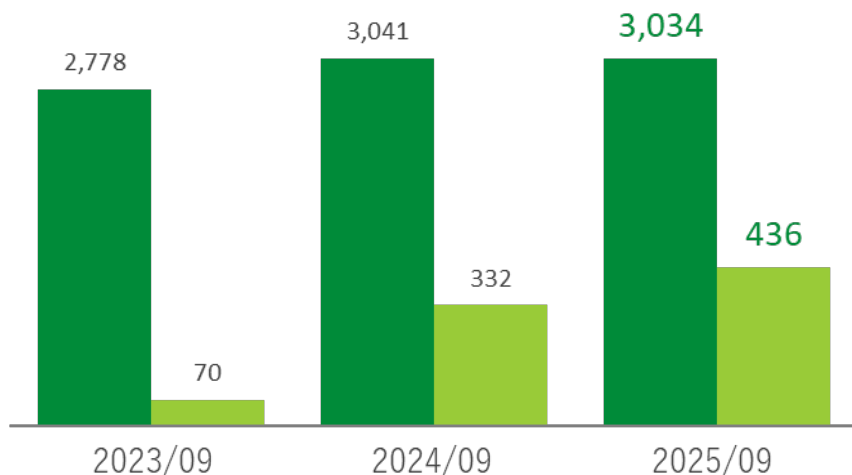
売上高

3,034百万円

(前年同期比) **0.2%減**

- ✓ 米関連製品：米価格高騰の影響による需要が続き、主力である低温貯蔵庫と、保冷米びつや精米機などの米に関する製品が好調に推移し、上回り。
- ✓ 攪拌機：企業の設備投資の再開、大型案件の受注が増加し、大幅に伸長。
- ✓ 食品加工機：海外市場で低調に推移し、下回り。

■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



低温貯蔵庫

セグメント別分析 住設機器事業

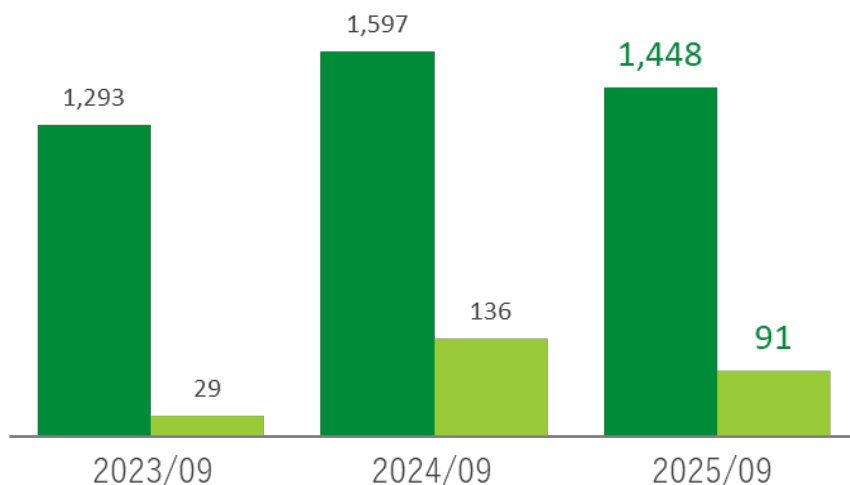
売上高

1,448百万円

(前年同期比) 9.3%減

- ✓ 木・アルミ複合断熱建具：脱炭素社会実現に向けた木材利用の加速や高断熱建材の需要増加が追い風となり、好調を維持。特に民間企業の社屋や施設において伸長。大型公共工事及び民間企業の大型案件は、施工数が減少し下回り。
- ✓ 反射板式消音装置：工場での騒音対策などに採用され、好調を維持。

■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



木・アルミ複合断熱建具の施工例

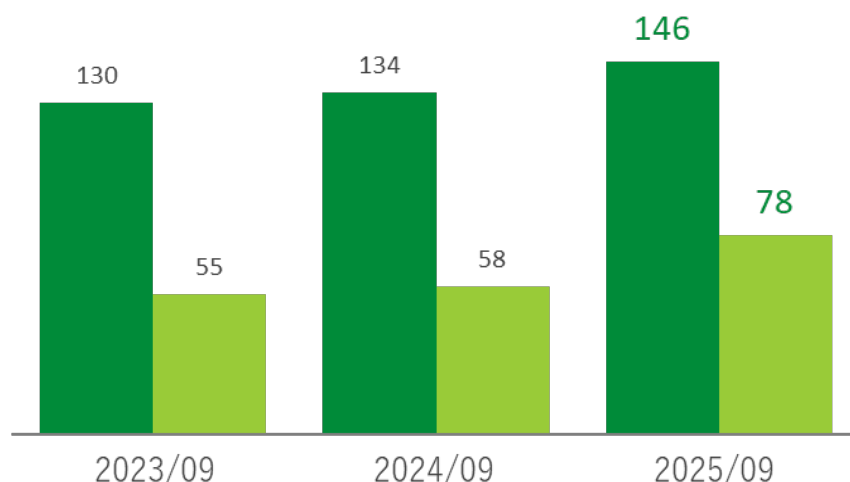
セグメント別分析 その他の事業

売上高

146百万円

(前年同期比) 8.5%増

■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



ホテル関連事業の譲渡について

2025年7月1日付「当社子会社の新設分割及び当社子会社の株式譲渡（子会社異動）による事業譲渡に関するお知らせ」のとおり、2025年8月26日付でホテル関連事業を譲渡いたしました。

<https://www.mkseiko.co.jp/news/files/20250701-001.pdf>

【その他の事業】

ホテル事業譲渡後の主な事業

保険代理業／不動産管理・賃貸業／

I o T 関連機器の企画・開発・販売業

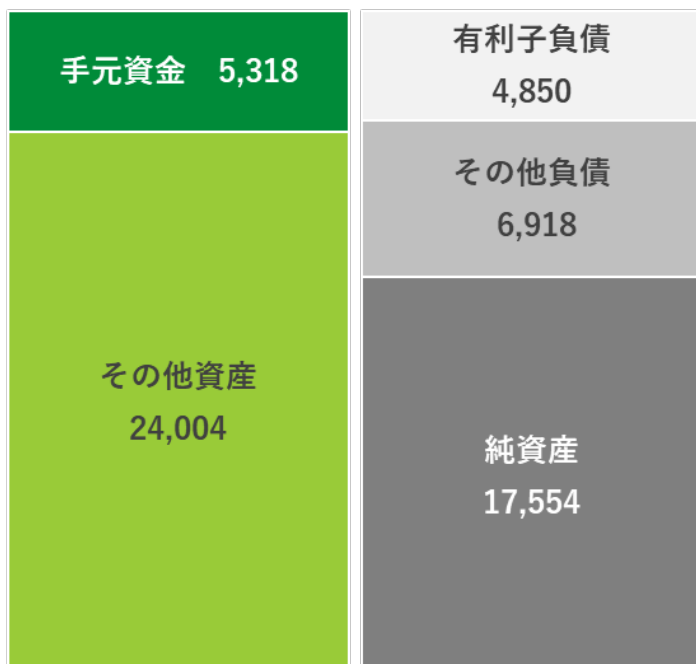
2025年度 第2四半期（中間期）連結財政状態



（単位：百万円）

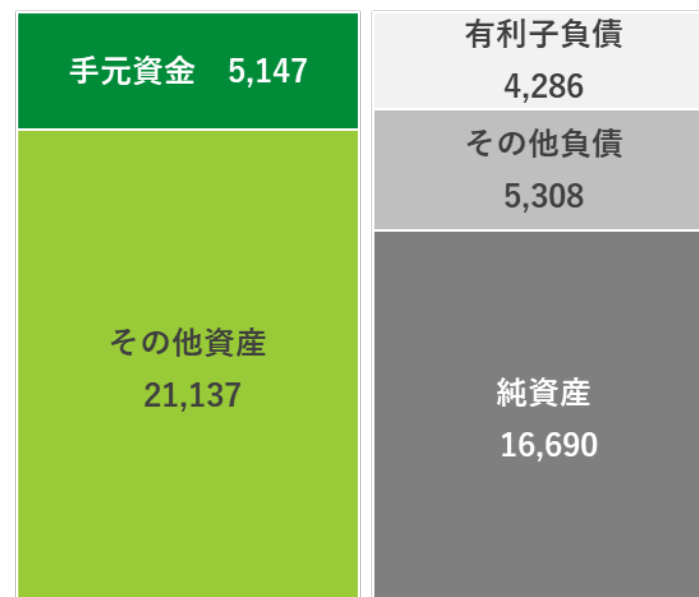
2025/09

総資産 29,322



2025/03

総資産 26,284



（単位：百万円）

	2025/09	2025/03	前期末比増減
有利子負債	4,850	4,286	+563
自己資本比率	59.9%	63.5%	△3.6%

2025年度 第2四半期（中間期）連結キャッシュ・フロー計算書



(単位：百万円)	2025/09	2024/09	前年同期比 増減額
営業活動CF	337	△122	+459
投資活動CF	△299	△156	△143
財務活動CF	126	25	+100
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△52	62	△115
現金及び現金同等物の 増減額	112	△189	+301
現金及び現金同等物の 期首残高	2,515	2,418	+96
現金及び現金同等物の 中間期末残高	2,627	2,228	+398

2025年度 通期連結業績予想

2025年度 通期業績予想



(単位：百万円)

	2026/03 (予想)	2025/03 (実績)	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	27,800	28,268	△468	△1.7%
営業利益	1,700	1,993	△293	△14.7%
経常利益	1,700	2,111	△411	△19.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,350	1,334	+15	+1.2%
1株当たり当期純利益(円)	95.17	90.76	—	—



株主還元



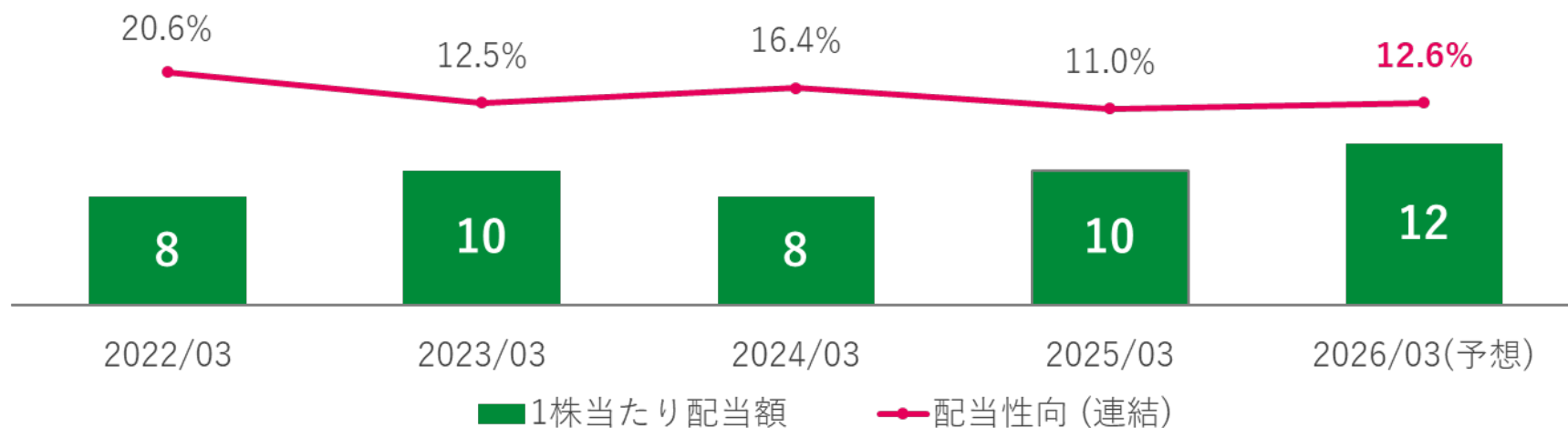
2025年度 配当予想

■ 配当の基本方針

当社グループは、株主各位への利益還元を重要な政策と位置づけ、今後の事業展開を念頭に財務体質の強化のための内部留保とのバランスを考慮した利益配分を基本方針としております。

■ 2026年3月期配当予想：12円

(単位：円)	2022/03	2023/03	2024/03	2025/03	2026/03(予想)
1株当たり純利益(連結)	38.87	79.91	48.67	90.76	95.17
1株当たり配当額	8	10	8	10	12
配当性向(連結)	20.6%	12.5%	16.4%	11.0%	12.6%



株主優待制度のご案内

■ 株主優待制度の内容

長野リンデンプラザホテル（長野市南千歳町）の宿泊優待券を贈呈いたしました。
2025年6月17日開催の定時株主総会后、決議通知に同封しております。

■ 発行基準

2025年3月20日現在、
所有株式数1,000株以上の株主様

ご所有株数	ご優待券
1,000株～1,999株	2枚
2,000株～3,999株	3枚
4,000株～9,999株	4枚
10,000株以上	6枚

■ 有効期限：2026年6月30日

株主様へのご優待につきましては、当社の感謝の意をお伝えする大切な手段と捉え、あらゆる検討を重ねております。
今後の株主優待制度の内容につきましては、決定次第、当社公式ホームページにてご案内いたします。

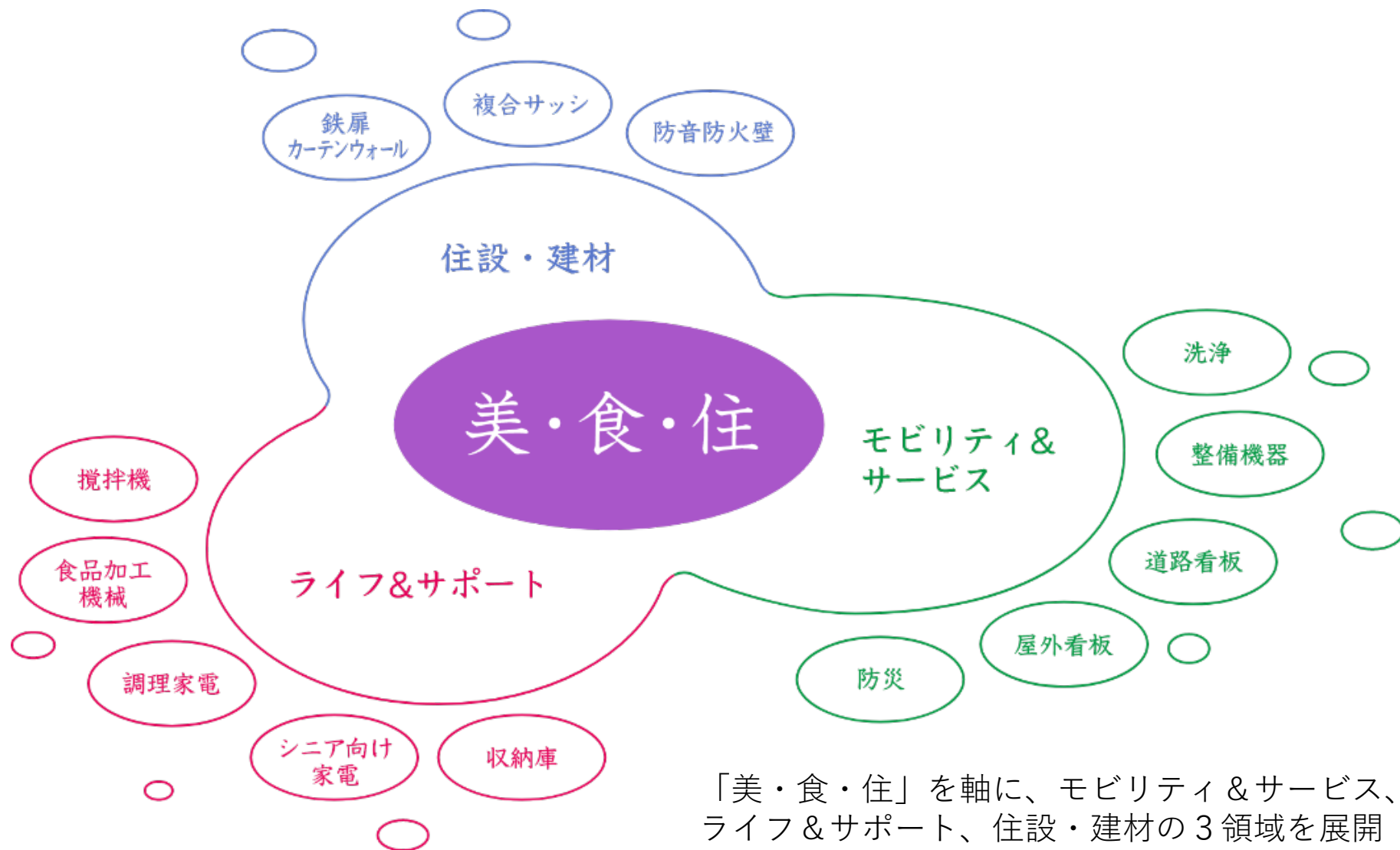
参考資料

- ✓ エムケー精工グループ概要
- ✓ 事業領域（セグメント紹介）
- ✓ 研究開発活動
- ✓ 新製品情報
- ✓ 米関連製品の動向について
- ✓ サステナビリティへの多面的な取組み

- 関係会社 長野県内を中心に 9 社
- 事業内容 住設・建材や食品加工機械の製造・販売、保険代理業、輸送業など
- 従業員数 1,260名（連結）



事業領域（セグメント紹介）





目指すは「お客様にとって、なくてはならないメーカー」

研究開発活動 モビリティ&サービス事業

■ 温水式高圧洗浄機の湯温調節システム

サーミスタ（温度センサ）を用いた電子制御式の湯温調節システムを開発。従来品と比べ、耐久性向上と温度制御が安定化。また、複数ボイラーに対する湯温の一元管理を実現。



湯温調節の操作部

■ スタッフ（フルサービス式）門型洗車機の簡易式IoT

洗車機遠隔管理システム「mech MANAGER」の廉価版を開発。洗車結果（正常・異常）を、安価な通信端末でクラウドのデータベースに蓄積。ユーザーはリアルタイムの稼働状況や、洗車台数の統計情報を取得可能。洗車機の状態を把握し、適切な整備により、故障や事故を未然に防止。



統計例：時間帯別洗車台数

■ 屋外型フルカラーLED表示機「QVP7両面」

現在販売中のQVP7片面タイプの両面仕様を開発。可動式架台により、多様な立地条件に対応し、表示部角度は最大80°まで調整可能。店舗環境に合わせた最適な角度調整が可能となり、視認性が向上。



QVP7両面

研究開発活動 ライフ&サポート事業

■ 充填機と協働ロボットのパッケージ化

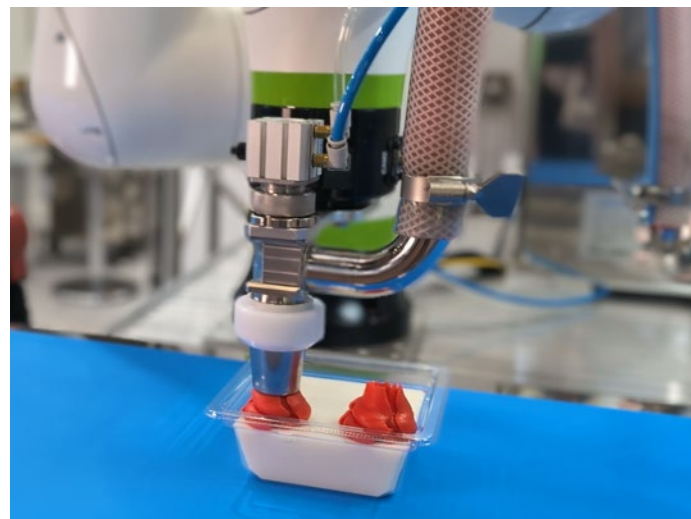
食品用充填機と協働ロボットをパッケージ化した製品を開発。

より複雑で多様なデザインでクリームを絞ることが可能となり、『職人技』に近い繊細な作業の自動化を実現。

菓子工場における省人化と品質の均一化に貢献。



デコレーション例 1



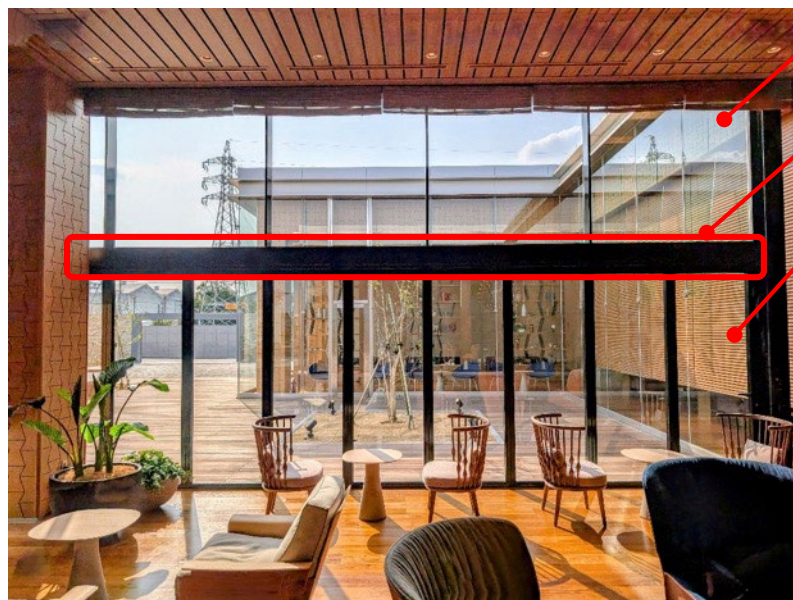
デコレーション例 2

研究開発活動 住設機器事業

■ アルミ製フォールディングドアの施工方法を開発

レクサス太田様（群馬県）にて、ドイツ・Schüco（シュューコー）社製の折れ戸「アルミ製フォールディングドア」を施工。

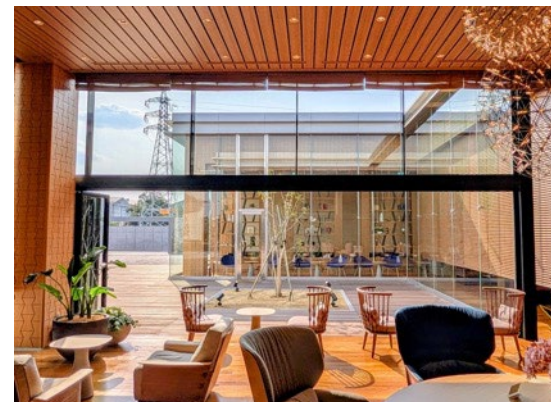
上部窓設置時、窓の重みで生じる鉄骨の軽微な下がりを経験し、下がりを経験可能な取付金物を本物件用に開発。



上部窓

上部窓設置時、窓の間にある鉄骨に軽微な下がりが生じることがある

下部窓



下部窓開放時

■フルード・オイル関連機器

CVT&ATオートチェンジャー (TF-200SU)

製品特長

- ✓ 操作部のカラータッチパネルを高精細7インチワイドに大型化。視認性が向上し、スムーズな操作をサポート。
- ✓ 付属品のバリエーションを追加し、交換対応車種を拡大。
- ✓ 内部配管の経路、口径及び材質を改良し、作業時間の短縮とメンテナンス性の向上を実現。



■LED表示機

長時間駐車抑制システム

製品特長

- ✓ 大型車ドライバーの休憩機会の確保を目的とした、長時間駐車を抑制するシステム。
- ✓ 「短時間限定駐車マス」の監視と駐車時間の表示により長時間駐車を抑制。
- ✓ 車両検知には当社独自開発のAIモデルを採用し、95%以上の検知精度を実現。
- ✓ 駐車マスごとの駐車時間を計測し、色別に分類した結果を駐車場内の情報提供LED表示機に表示。ドライバーの適正利用を促す意識改善に貢献。



■BRENCニーダー（パン生地専用こね機）

ニーダー粉量1,500gタイプ（BR-K015）

製品特長

- ✓小麦粉量 600～1,500 g（食パン2.4～6.0斤分相当）に対応する大容量タイプ。既存の600gタイプの容器も装着可能。
- ✓省スペース設計の据え置き型デザイン。
- ✓既存タイプを踏襲した静音設計。
- ✓本体と容器を繋ぐ軸部分を改良し、耐久性を向上。



米関連製品の動向について

- 「令和の米騒動」とも呼ばれる米の需給問題等の影響により、「米を備蓄したい」「米をおいしく食べたい」という消費者ニーズが上昇。
当社の米関連製品について需要が増加。

■ 主な製品

「米は生鮮食品」夏の暑さに負けない保冷用米びつ

冷えっ庫

- ✓ 米の保管に最適とされる温度約15℃、湿度約60～70%の環境を維持。
- ✓ 気温・湿度の上昇に伴う、虫やカビの発生リスクを抑制。
- ✓ 米の酸化を抑え、常温保存に比べて鮮度が約2倍長持ち。



「おうち精米」でお米本来の美味しさを引き出す小型精米機

RICELON（ライスロン）

- ✓ 精米したての新鮮で美味しい米が、自宅で手軽に楽しめる。
- ✓ 白米・5分づき・7分づきなど、好みの精米度合いに調整可能。
- ✓ 表面が酸化し、古くなった白米の表面を削ることで、米の鮮度が復活。



サステナビリティへの多面的な取組み①

- エムケー精工グループは持続可能な社会の実現に貢献する企業であり続けるとともに、企業の持続的な成長を目指しています。
グループの事業活動や商品・サービスの提供と地域活動を通じて新たな価値を創造し、社会に貢献できる幅広い活動を進めています。

脱炭素社会（カーボンニュートラル）への取組み

省エネ優良事業者（Sクラス）に認定



- ✓ エムケー精工株式会社は、経済産業省の省エネ法定期報告に基づく「事業者クラス分け評価制度（SABC評価制度）」にて、努力目標を達成し、省エネが優良な事業者とされるSクラス（最高ランク）に認定されました。2015年から10年連続での認定になります。

■ 主な取組み



照明設備のLED化

省エネ推進委員会を設置し、省エネ計画を推進しています。

- ✓ 照明設備のLED化
- ✓ 蒸気暖房設備更新による効率化

Sクラス

省エネが優良な事業者

【努力目標の達成】

5年度間の平均エネルギー消費原単位を年1%以上低減

サステナビリティへの多面的な取組み②

モーダルシフトへの取組み

■ 当社では、輸送費及びCO2排出量の削減のため、鉄道貨物輸送の積極活用（モーダルシフト）を推進しています。

■ 主な取組み



製品輸送のモーダルシフト推進



輸送用コンテナへの積載効率向上を目指し、フォークリフトによる積載方法や、製品の梱包方法の改善に取り組んでいます。

鉄道貨物協会本部表彰

モーダルシフトの長年の利用実績と積極活用に向けた姿勢が評価され、2025年5月に鉄道貨物協会本部より「鉄道貨物輸送功労者表彰」を受賞しました。

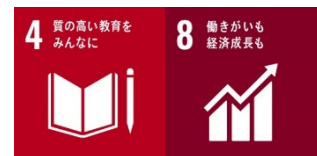


サステナビリティへの多面的な取組み③

若手人材育成への取組み

■ 当社では、若手社員の定着や成長をサポートするために、会社全体でフォローする仕組みを整備しています。山の向こう、海の向こうを見据えて、日々チャレンジをし続ける人材を長期的な視点で育成します。

■ 主な取組み



新入社員対象 ヘルスツーリズム研修



緑あふれるブナ林を散策し、心身のリフレッシュと、新入社員同士の親睦を深めました。

若手社員研修制度

- ✓ 新入社員研修・現場実習
- ✓ 2年目・5年目研修
- ✓ 若手向け職種別研修
- ✓ 通信教育・eラーニング
- ✓ OJT (On the Job Training)
 - トレーナー研修を受講した先輩社員による新入社員への実務指導。
- ✓ 飛躍塾
 - 先輩社員を講師とする、製造業の基礎知識やビジネススキルに関する社内教育。

■本資料に関するお問い合わせ

エムケー精工株式会社

管理本部

TEL：026-272-0601

E-mail：soumu@mkseiko.co.jp

■将来の見通し等に関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。